

平成29年度「戦世の記憶」平和発信強化事業  
 [戦争体験者証言多言語吹き替え映像]  
 (DVD1名収録)一覧

	氏名	タイトル
No1	安里 善好	『マラリアで母を亡くし、戦争孤児に』
No2	伊良皆 ハル	『空襲が来たら病人担いで壕へ』
No3	横田 チヨ子	『父が最後に、どんなことがあっても沖縄に帰れよ』
No4	翁長 澄子	『壕の中の地獄』
No5	嘉味田 朝俊	『台湾第4部隊での体験』
No6	漢那 憲昌	『箱爆雷を抱いて特攻の訓練』
No7	吉浜 朝徳	『護郷隊へ入隊』
No8	玉城 キク	『伊江島の戦場で』
No9	玉那覇 香代子	『家族とはぐれた避難の道々を沢山の人達に助けられて』
No10	金城 重明	『集団自決から生き残って』
No11	高良 健二	『スパイ容疑の恐怖』
No12	砂川 昌栄	『満洲引き揚げ途上で・・・』
No13	上運天 賢盛	『手榴弾4個渡されて斬り込みに行く寸前に』
No14	上洲 幸子	『集団自決に反発し生き残る』
No15	森山 紹一	『悔やまれる弟の死』
No16	西平 幸子	『黒焦げの両親をあとに子どもだけで逃避行』
No17	大見謝 英子	『第一高等女学校合格の喜びが・・・』
No18	大城 勲	『「カーヤマ」壕での「集団自決」』
No19	大城 由安	『軍資金を爆弾穴に埋めた』
No20	大湾 近常	『家族を失った子どもの戦後』
No21	仲本 政子	『全部連れて行かれた、スパイだと言って』
No22	譜久山 ハル	『青酸カリの注射を命じられる』
No23	本永 昌健	『久米島に上陸した米軍より日本軍が怖かった』
No24	又吉 文	『ひたすら防空壕での生活』
No25	安里 成光	『県庁職員として砲弾の中を伝令』
No26	喜屋武 米子	『目の前で父が即死』
No27	宮城 巳知子	『瑞泉看護隊がみたナゲーラ壕での地獄図』
No28	宮里 キヨ	『フィリピンの山中での逃避行』
No29	高安 六郎	『台湾の人に助けられて』
No30	上原 美智子	『盗まれた握り飯』
No31	川崎 正剛	『スパイ容疑で処刑された女性』
No32	大城 藤六	『体の中に残っている傷痕』
No33	仲間 慧	『台湾で陸軍中野学校の養成所で教育を受ける』
No34	長嶺 健一	『10月10日の空襲』
No35	比嘉 誠春	『戦争体験記 石部隊有線通信隊』
No36	比嘉 茂子	『戦場での傷を抱えて生きる』
No37	豊里 隆夫	『伊江島での戦争』
No38	与儀 清治	『日本人を後ろから撃つ日本軍』
No39	吉嶺 全一	『死体への感覚も麻痺』
No40	東江 康治	『少年兵として参加した戦争』
No41	石川 栄喜	『平和を守るには、行動すること。～首里から摩文仁での戦場体験を通して～』
No42	玉城 秀昭	『読谷から北部への避難、乏しい物資。戦争はどっちも傷つく。』
No43	堀川 澄子	『対馬丸に搭乗して』
No44	當眞 洋一	『フィリピンダバオ山中での避難体験』
No45	仲村 実男	『国頭、大宜味での戦争体験』
No46	大田 登美子	『浦添からさらに南部地域への避難』
No47	仲村渠 トミ	『首里の自然壕での避難』
No48	喜舎場 宗正	『艦砲射撃の中家族で防空壕に避難し、終戦後は孤児院で生活』
No49	山田 芳男	『軍国少年の南部への逃避行、捕虜となり収容所へ』
No50	與座 章健	『鉄血勤皇隊。米軍の砲撃で即死した友。』
No51	比嘉 定子	『名護の旭川集落から羽地への避難』
No52	玉城 深福	『ブーゲンビルでの戦い。亡くなった戦友を葬る力も無い、残酷な状況。』
No53	瑞慶山 良光	『学徒が経験した伊江島・本島北部での戦争』
No54	伊波 秀雄	『サイパンでの戦争。生き地獄。生きた人間のやることじゃない。』

No55	内間 善考	『父と母を亡くした少年。』
No56	名幸 芳生	『苦しかった戦争体験と奇跡的な母との再会』
No57	神里 富夫	『沖縄本島南部での戦争体験』
No58	伊波 文子	『金武の壕での体験と戦後の暮らし』
No59	島袋 文雄	『軍国少年が経験した沖縄戦』
No60	神谷 洋子	『独りぼっちで戦場を逃げ回り、孤児院でも苦勞した少女』
No61	下地 隆	『宮古島新城集落での避難体験』
No62	根間 昌明	『戦時中の宮古、狩俣集落の様子』
No63	藤本 栄一	『大阪での戦争体験』
No64	伊志嶺 徹	『台湾への疎開』
No65	仲村 智弘	『台湾での戦争体験 琉球官兵残留部隊として』
No66	中村 昌繁	『久米島仲地での戦争体験』
No67	新城 信高	『久米島、兼城での戦争体験』
No68	山城 昌盛	『少年が経験した久米島での戦争』
No69	仲宗根 政徳	『軍属として体験した久米島、伊江島での戦争』
No70	平田 政次郎	『南方での戦争体験』